

安全データシート

発行日 2025/11/21

1. 化学品及び会社情報

製品名	N-Phenylnaphthalen-1-amine
製品コード(製造元)	F229101
製品コード(販売元)	—

供給者 富士フィルム和光純薬株式会社

大阪市中央区道修町三丁目1番2号

電話:06-6203-3741 FAX番号:06-6203-2029

試薬営業本部西日本営業部 06-6203-3741 試薬営業本部東日本営業部 03-3270-8571

緊急連絡電話番号 推奨用途

試験研究用

使用上の制限

推奨用途以外で使用する場合は専門家の判断を仰ぐこと。

2~14章

製造元SDS(翻訳・次頁以降)による。

15. 適用法令

国内法規

毒物及び劇物取締法

—

名称等を表示すべき危険物及び有害物(法第57条)

名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2)

労働安全衛生法 濃度基準値

物質名	8時間濃度基準値	短時間濃度基準値
該当成分なし	—	—

化学物質排出把握管理促進法
(PRTR法)

—

化学名	CASRN	含量	該当法令
N-フェニルナフタレン-1-アミン	90-30-2	100%	安衛法 名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2) 皮膚等障害化学物質等(規則 第594条の2 第1項)

16. その他の情報

引用文献および参照ホームページ等

供給者および日本法規(毒物及び劇物取締法、労働安全衛生法 法第 57 条の 2、化学物質排出把握管理促進法(PRTR 法)について本頁に記載します。

製品の詳細については次頁より製造元 SDS を翻訳したものと記載します。

免責事項

和文SDSは、製造元SDSを機械翻訳したものであり、不自然な表現が含まれることがあります。

より正確な情報に関しては製造元の原文SDSをご確認願います。

記載内容は通常の取扱を対象としたものであって他の物質と組み合わせるなど特殊な取扱いをする場合は使用環境に適した安全対策を実施の上ご利用ください。改訂日における最新の情報に基づいて作成されておりますが、すべての情報を網羅しているものではありませんので新たな情報を入手した場合には追加又は訂正されることがあります。また、安全な取扱い等に関する情報提供を目的としておりますので物性値や危険有害性情報などは製品規格書等とは異なりいかなる保証をなすものではありません。全ての製品にはまだ知られていない危険性を有する可能性がありますので取り扱いには十分ご注意ください。

以上

安全データシート

fluorochem.

1 単一物質/混合物の特定

1.1 製品の特定

製品名	N-フェニルナフタレン-1-アミン類
その他の名称	
製品コード	F229101
CAS	90-30-2
MDL	MFCD00003878
EINECS	201-983-0
REACH登録番号	

1.2 単一物質または混合物の特定使用および推奨使用

禁止用途

関連する使用	研究開発目的。
推奨されない使用	推奨されない使用

1.3 安全データシートの供給者情報

会社名	Fluorochem Ltd
住所	ユニット14、グラファイト・ウェイ ハドフィールド グロソップ・ダービーシャーSK13 1QH イギリス
電話	+44 1457 860111
メール	sds@fluorochem.co.uk

1.4 緊急電話

緊急電話	+44 20 3807 3798 (毒物情報)
------	-------------------------

2 . 危険有害性の特定

2.1 物質又は混合物の分類

分類	H373 特定標的臓器毒性 RE 2
	H410 水生生物に対する慢性毒性 1
	H302 急性毒性 4
	H317 皮膚感作性 1

2.2 ラベル要素

注意喚起語

警告

絵表示



GHS07

GHS08

GHS09

危険

H373 長期または反復暴露により臓器の障害のおそれがある
反復ばく露。

H410 長期的影響により水生生物に非常に強い毒性

H302 飲み込むと有害。

H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれがある。

注意事項

P308+P313 ばく露もしくはばく露が疑われる場合：医師の
相談すること。

P333+P313 皮膚に刺激や発疹が生じた場合：医師の
相談/処置を受ける。

P362+P364 汚染された衣服を脱ぎ、
再使用前に洗濯すること。

P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと

P391 漏出物を回収すること。

P301+P330+P331 万一飲み込んだ場合：口をすすぐこと。
吐かせないでください。

P273 環境への放出を避けること。

P302+P352 皮膚に付着した場合：多量の水と石鹼で洗い流す
石鹼で洗い流す。

P271 屋外または換気のよい場所でのみ使用すること。

P321 特定の処置（本SDSの第4項を参照）。

P501 内容物/容器は有害廃棄物として処分すること。
処理のために廃棄すること。

P272 汚染された作業服は
職場外に持ち出してはならない。

P403+P233 換気のよい場所で保管すること。容器は密閉すること。
容器は密閉すること。

P280 保護手袋・保護衣を着用し、
目／顔面保護具を着用すること。

P270 この製品を使用するときに、飲食または喫煙をしないこと。

P312 気分が悪くなった場合は、毒物情報センター/医師に連絡してください。
P301+P310 万一飲み込んだ場合：直ちに

毒物情報センター/医師に連絡してください。

P303+P361+P353 皮膚(髪)に付着した場合：直ちに汚染された衣服を脱ぐ。皮
膚を水で洗い流す。

汚染された衣服をすべて脱ぐ。皮膚を水で洗い流す。

P264 取扱い後は手をよく洗う。

P405 鍵をかけて保管すること。

P305+P351+P338 眼に入った場合：数分間、水で注意深く洗い流す。

数分間水で注意深く洗い流す。コンタクトレンズを装着している場合は外す。
そして簡単に行えます。すぎを続けてください。

P304+P340 吸入した場合：新鮮な空気のある場所に移動させ、
呼吸しやすいように楽な姿勢で休ませること。

2.3 その他の危険性

その他の分類上の危険性

3. 組成

3.1 単一物質

名称	CAS	Einecs	組成	危険性
N-フェニルナフタレン-1-アミン	90-30-2	201-983-0		

3.2 混合物

該当なし。製品は単一物質である。

4 応急措置

4.1 応急措置の説明

目に入った場合	ディフォテリンが入手できない場合は、少なくとも20分間、大量の水で眼を洗ってください。少なくとも20分間行います。
飲み込んだ場合	ディフォテリンが入手できない場合は、大量の水で口をすすぐこと。水で口をすすぐ。緊急に医師の診断を受けること。
吸入	患者を新鮮な空気のある場所に移動させ、呼吸が楽になるようにする。呼吸困難が生じた場合は直ちに医師の診察を受けること。
皮膚に付着した場合	皮膚に接触した場合は、直ちに大量の水で洗い流し、石鹼で洗い流す。汚染された衣服は直ちに脱ぐ。皮膚に再付着した場合は医師に相談すること。反応が生じた場合は医師に相談すること。
一般的な助言	追加の注意事項はありません

4.2 最も重要な症状と影響

最も重要な症状 既知の症状や影響はありません。
および影響

4.3 緊急の医療処置および必要な特別な治療の指示

応急処置	特別な応急処置は必要ありません。
応急処置	

5 火災時の措置

5.1 消火剤

適切な消火剤	二酸化炭素、耐アルコール泡消火剤、または粉末消火剤。使用水で火を消す。
不適切な火災 消火剤	既知の不適切な消火剤はない。

5.2 単一物質または混合物に起因する特別な危険性

特別な危険性	熱分解により刺激性ガス及び刺激性蒸気が発生する可能性がある。蒸気を放出する可能性がある。
--------	--

5.3 消防担当者への推奨事項

効果的な装備。

6.6. 漏出時の措置

6.1 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時の対応

個人の予防措置

保護具を使用すること。粉塵の発生を避けること。
蒸気、ミスト、ガスを吸入しないこと。十分な換気を確保すること。
換気を確保すること。漏出物/漏出から作業員を遠ざけること。

6.2 環境に対する注意事項

環境に対する注意事項

安全が確保できる場合は、さらなる漏出を防止してください。製品が排水口に流入するのを防止してください。製品が水路に流入しないようにしてください。
排水路に流入させない。製品が水路または下水道システムに流入させないでください。環境への排出は避けること。

6.3 収容・洗浄方法および材料

封じ込め - 方法と材料は不活性吸収材（例：）によりこぼれた物質を吸収する

砂、シリカゲル、布切れ、バーミキュライト）で吸収し、密閉容器に移す。すべての着火源を除去する。
地域の規制に従って適切に廃棄する。

6.4 他の項目の参照

参照するSDS項目

個人用保護具についてはセクション8を参照。廃棄についてはセクション13を参照。
セクション13を参照してください。

7. 取扱い及び保管上の注意

7.1 安全な取扱いのための注意事項

安全な取扱い

適切な個人用保護具を着用してください。使用化学用ドラフト下でのみ使用すること。
熱・火花・裸火・高温表面から遠ざけてください。静電気の蓄積を防ぐ対策を実施してください。
静電気の蓄積を防ぐ対策を実施すること。十分な排気換気を確保すること、特に粉塵、エアロゾル、または煙が発生する場合。皮膚、目、衣服との接触を避けること。
および衣服との接触を避けること。注意事項についてはセクション2.2を参照のこと。

爆発及び火災に対する保護取り扱い時には可能な限り、帯電防止及び火花防止装置を使用すること

取扱い

良好な産業衛生基準に従って取扱いすること。

一般的な職業衛生

安全上の注意。使用前後に手を洗ってください。本品使用中は飲食や喫煙をしないでください。
使用中は飲食や喫煙をしないでください。使用後は汚染された衣類は再使用前に洗濯してください。

7.2 安全な保管条件および混和禁止物質

保管リスクの管理

容器を密閉しておくこと、直立させて保管すること。涼しいところに置くこと
乾燥した換気の良い場所に保管してください。

保管上の管理

特別な要件はありません。

完全性の維持

容器を密閉した状態で、涼しいところに置き、直射日光や熱源を避けてください。

直射日光や熱源を避けた涼しい場所に保管してください。

その他の助言特段の助言はありません。

7.3 特定使用

特定使用

特定の最終使用は推奨されていません。提供される製品は研究目的のみに使用されます。

8. ばく露防止及び保護措置

8.1 制御パラメータ

管理パラメータ

データなし。

8.2 曝露管理

技術的対策

化学薬品用ドラフト下でのみ使用し、特に密閉空間では十分な換気を確保すること。

換気が確保されている化学用ドラフト下でのみ使用すること。特に閉鎖空間では爆発防止対策を施すこと。

電気設備・換気設備・照明設備・機器類を点検する。

洗眼器と安全シャワーが作業ステーションの近くに設置してください。

欧洲規格 EN 166 に準拠した密着型の安全ゴーグルを着用すること。

欧洲規格 EN 166 に準拠した密着型安全ゴーグルを着用すること。洗眼器が手元に用意されていることを確認すること。

不浸透性手袋で取扱う。使用前に手袋を点検する。

使用前に手袋を点検すること。手袋はEU指令

89/686/EECおよびこれに基づく規格EN374の仕様を、使用すること。

適切な手袋脱着技術を使用すること（手袋に触れずに外表面）本品が皮膚に付着しないようにしてください。

使用後は汚染された手袋を

該当の法令および適切な実験室管理基準に従って廃棄してください。手を洗い、乾燥させてください。

皮膚保護

適切な保護服を着用し、皮膚が完全に覆われていることを確認してください。

覆われるようにしてください。最低でもS1規格を満たす安全靴を着用してください。基準を満たす安全靴を着用すること。防護具の種類は、危険物の濃度および量に応じて選択すること。危険物質の濃度と量に応じて選択する必要があります。単一物質（特定労働現場用）

呼吸用保護具

製品は、適切な排気設備を備えたドラフトチャンバー内で取扱いすること。

十分な排気設備を備えたドラフトチャンバー内で取り扱うこと。通常の使用条件下では呼吸用保護具は不要である。

通常の使用条件下では必要ありません。

衛生対策

髪の毛や皮膚の粒子が化学薬品容器に入らないようにする

容器に入らないようにすること。

環境への排出を避けること。6.2 項を参照のこと。

9 物理的及び化学的性質

9.1 塩基性の物理的及び化学的性質に関する情報

a) 状態

固体

b) 色

データなし。

c) 臭い

データなし。

d) 融点／凝固点

62°C

e) 始沸点または沸騰範囲 335.0°C

f) 可燃性 データなし。

爆発限界	データなし。
h) 引火点	200°C以上
i) 自然発火温度	データなし。
j) 分解温度	データなし。
k) pH	データなし。
l) 粘度	データなし。
m) 溶解度	20°Cの水中では0.003g/L
n) 分配係数	20°C で 4.28
o) 蒸気圧	0.0011 Pa (20°C)
p) 比重	1.16g/cm³ (20°C)
q) 蒸気密度	データなし
r) 性状	白色～灰黄色の赤みがかった粉末

9.2 その他の安全情報

その他の情報
データなし。

10. 安定性及び反応性

10.1 反応性

反応性
入手可能な情報に基づけば、反応性は確認されていない。

10.2 安定性

安定性
推奨される保管条件では安定。

10.3 危険反応の可能性

危険反応の可能性
通常の保管条件下ではなし。

10.4 回避すべき条件

避けるべき条件
高温、火花、裸火、発火源。湿気への暴露。
湿気への暴露。

10.5 混用不可の材料

不適合材料
強酸化剤。

10.6 危険な分解生成物

危険な分解生成物
データなし。

11. 有害性情報

11.1 危険有害性クラス、規制 (EC) No.

1 271/2008

急性毒性

経口LD50、ラット - 雄、1625mg/kg 経皮LD50、ウサギ - 雄、>5000mg/kg/24時間 腹腔内LD50、マウス - 雄、>1mm/kg

皮膚腐食性／刺激性

本製品に関する毒性学データは入手できません。

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	本製品に関する毒性データは入手できません。
呼吸器または皮膚感作性	アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
生殖細胞変異原性	長期または反復暴露により、臓器の障害のおそれがある。 反復暴露により臓器損傷を引き起こす可能性がある。
発がん性	本製品に関する毒性データはありません。
生殖毒性	本品に関する毒性データはありません。
特定標的臓器毒性-単回ばく露	長期または反復暴露により、臓器の障害のおそれがある 反復暴露により臓器に損傷を与える可能性がある。
特定標的臓器毒性-反復ばく露	長期または反復暴露により臓器の障害のおそれがある。 反復暴露により臓器に損傷を与える恐れがある。
誤えん有害性	本品に関する毒性データはありません。

11.2 その他の危険性に関する情報

内分泌かく乱特性	環境への放出を避けること
追加有害性情報	この製品に関する毒性データはありません。

12. 環境影響情報

12.1 毒性

毒性	魚類に対する毒性：ニジマス LC50 - 0.44mg/l/96 水生無脊椎動物に対する毒性：オオミジンコ EC50 - 0.3mg/l/48時間 水生藻類および藍藻類に対する毒性： Pseudokirchneriella subcapitata EC50 - 0.93mg/l/96時間
----	---

12.2 残留性および分解性

残留性および分解性	本製品に関する生態学的データは入手できません。
-----------	-------------------------

12.3 生物蓄積性

生物蓄積性	本製品に関する生態学的データは入手できません。
-------	-------------------------

12.4 土壌中での移動性

土壌中での移動性	Log Pow: 4.28 at 20°C
----------	-----------------------

12.5 PBTおよびvPvB評価の結果

PBTおよびvPvB評価の結果	本製品に関する生態学的データは入手できません。
-----------------	-------------------------

12.6 内分泌かく乱特性

内分泌かく乱特性	環境への放出を避けること
----------	--------------

12.7 その他の有害影響

その他の有害作用	環境への放出を避けること
----------	--------------

13. 廃棄上の注意

13.1 廃棄物処理方法

製品は認可を受けた廃棄物運搬業者によって廃棄されることを確認してください。

廃棄物処理作業**梱包材の廃棄**

内梱包は、許可を受けた廃棄物処理業者によって処分されることを確認してください。廃棄物処理業者によって廃棄されることを確認してください。汚染されていない場合、一部の外部梱包はリサイクル可能である場合があります。汚染されていない場合、リサイクル可能な場合があります。

1.4. 輸送上の注意**1.4.1 国連番号**

IATA(航空) UN番号	3077	ADR UN 番号	3077	IMDG(海上) UN 番号	3077
---------------	------	--------------	------	-------------------	------

1.4.2 公式国連輸送名称

IATA(航空)正式 輸送名称	環境保護 ADR 有害物質 単一物質, 固体、N.O.S. (N- 名称 フェニルナフタレン- 1-アミン類)	危険物 輸送	ENVIRONM IMDG(海上) 環境上適正 危険物輸送 S 单一物質 E, 固体, N.O.S. (N- フェニルナフタレ ン-1- -1- アミン類)	IMDG(海上) 名称 環境 環境 HAZARDOU S 单一物質 E, 固体, N.O.S. (N- フェニルナフト アレン-1- アミン類)
--------------------	--	-----------	--	--

1.4.3 輸送上の危険有害性クラス

IATA(航空)危険有害性クラス	9.0	ADR 危険物 区分	9.0	IMDG(海上) 危険 クラス	データなし 利用可能。
------------------	-----	------------------	-----	-----------------------	----------------

1.4.4 容器等級

IATA(航空)容器等級	III	ADR 包装 グループ	III	IMDG(海 包装 グループ	III
--------------	-----	-------------------	-----	----------------------	-----

1.4.5 環境上の危険性

IATA(航空)環境データなし。 危険性	ADR 環境情報あり。 危険性	データなし 環境利用可能。 危険性	IMDG(海 環境 危険性	データなし データなし 危険性
-------------------------	-----------------------	-------------------------	---------------------	-----------------------

1.4.6 特別な注意事項

情報なし

1.4.7 IMO指示に基づく海上バルク輸送

IATA(航空)サブクラス	- 該当なし -	ADR サブ クラス	- なし -	IMDG(海上) サブ - なし - クラス
---------------	----------	---------------	--------	---------------------------

1.5. 適用法令

1.5.1 物質または混合物に固有の健康、安全および環境に関する規制/法令
単一物質または混合物に固有の規
制情報

本製品を規制する。

15.2 化学物質安全性評価

化学物質安全性評価

この製品に関する化学物質安全性評価は利用できません。

製品については、化学物質安全性評価は利用できません。

16. その他の情報

他の項目に記載されていない情報

他のセクションで扱っていない情報

セクション

ADR : 欧州国際危険物道路運送協定

危険物の国際道路運送に関する欧州協定（欧州

RID : 国際鉄道危険物規則

RID(陸上・列車) : 鉄道による危険物の輸送に関する国際規則

(鉄道による危険物の国際輸送に関する規則)

(鉄道による危険物の国際輸送を規制する規則)

IMDG(海上) : 国際海上危険物規則

危険物コード。IATA(航空) : 国際航空運送協会。

運輸協会。IATA-DGR : IATA(航空)危険物規則

規則。

ICAO: 国際民間航空機関。ICAO-

TI : ICAOの技術指示書。GHS : 世界調和

調和システム

CAS: 化学抄録サービス

その他の情報

改訂

1

最終更新日

2024年12月19日 18:46:00

免責事項

記載の製品は研究開発目的のみに使用され、

目的のみであり、人間または動物への使用を意図したものではありません。

したがって、

ほとんどの場合、毒性学的、生態学的、物理化学的特性は

化学的特性は完全に決定されておらず、

製品は敬意をもって扱い、常に

適切な条件下で、適切な資格を持つ者によって取り扱われるべきである。

資格を有する担当者によって適切な条件下で使用される必要があります。責任者は、本データシートを

本データシートは、他の情報源と併せて使用すること。

自ら収集した他の情報源と併せて使用し、

適切な使用を確保し、従業員の健康と安全を保護するために、

従業員の健康と安全を保護するために使用すべきである。本情報は保証なしに提供され、いかなる使用も自己責任で行うものとする。

本情報は保証なしに提供され、いかなる使用も

本製品は、この物質安全データシートに準拠していません

データシートに適合しない製品、または他の製品や

本SDSは

本SDSは規則(EC)No 1907/2006に準拠し、2023年4月13日現在、EU規則2020/878にも準拠しています。

2023年4月13日現在、EU規則2020/878にも準拠しています。

Safety Data Sheet

fluorochem.

1. Identification of the substance/mixture

1.1 Product identification

Product name	N-Phenylnaphthalen-1-amine
Other names	
Product code	F229101
CAS	90-30-2
MDL	MFCD00003878
EINECS	201-983-0
REACH Registration number	

1.2 Relevant identified uses of the substance or mixture and uses advised against

Relevant uses	For research and development purposes.
Uses advised against	No uses advised.

1.3 Safety Data Sheet supplier details

Company	Fluorochem Ltd
Address	Unit 14, Graphite Way Hadfield Glossop Derbyshire SK13 1QH United Kingdom
Telephone	+44 1457 860111
Email	sds@fluorochem.co.uk

1.4 Emergency Telephone

Emergency Telephone	+44 20 3807 3798 (Poison Information)
---------------------	---------------------------------------

2. Hazard Identification

2.1 Classification of the substance or mixture

Classification	H373 STOT RE 2 H410 Aquatic Chronic 1 H302 Acute Tox. 4 H317 Skin Sens. 1
----------------	--

2.2 Label Elements

Signal Word

Warning



GHS07



GHS08



GHS09

Hazards

H373 May cause damage to organs through prolonged or repeated exposure.

H410 Very toxic to aquatic life with long lasting effects.

H302 Harmful if swallowed.

H317 May cause an allergic skin reaction.

Precautions

P308+P313 IF exposed or concerned: Get medical advice/attention.

P333+P313 If skin irritation or rash occurs: Get medical advice/attention.

P362+P364 Take off contaminated clothing and wash it before reuse.

P260 Do not breathe dust/fume/gas/mist/vapours/spray.

P391 Collect spillage.

P301+P330+P331 IF SWALLOWED: Rinse mouth. Do NOT induce vomiting.

P273 Avoid release to the environment.

P302+P352 IF ON SKIN: Wash with plenty of water and soap.

P271 Use only outdoors or in a well-ventilated area.

P321 Specific treatment (see Section 4 on this SDS).

P501 Dispose of contents/container to hazardous waste disposal.

P272 Contaminated work clothing should not be allowed out of the workplace.

P403+P233 Store in a well-ventilated place. Keep container tightly closed.

P280 Wear protective gloves/protective clothing and eye/face protection.

P270 Do not eat, drink or smoke when using this product.

P312 Call a POISON CENTER/doctor if you feel unwell.

P301+P310 IF SWALLOWED: Immediately call a POISON CENTER/doctor.

P303+P361+P353 IF ON SKIN (or hair): Take off immediately all contaminated clothing. Rinse skin with water.

P264 Wash hands thoroughly after handling.

P405 Store locked up.

P305+P351+P338 IF IN EYES: Rinse cautiously with water for several minutes. Remove contact lenses, if present and easy to do. Continue rinsing.

P304+P340 IF INHALED: Remove person to fresh air and keep comfortable for breathing.

2.3 Other Hazards

Other Classification Hazards

3. Composition

3.1 SUBSTANCE

Name	CAS	Einecs	Composition	Hazards
N- Phenylnaphthalen- 1-amine	90-30-2	201-983-0		

3.2 MIXTURE

Not applicable. Product is a substance.

4. First Aid Measures

4.1 Description of First Aid Measures

Eye Contact	Where Diphtherine is not available, rinse eyes with copious amounts of water for at least 20 minutes.
Ingestion	Where Diphtherine is not available, rinse mouth with copious amounts of water. Seek urgent medical advice.
Inhalation	Remove person to fresh air and keep comfortable for breathing. If experiencing respiratory problems seek immediate medical attention.
Skin Contact	After contact with skin, wash immediately with plenty of water and soap. Remove contaminated clothing immediately. In case of skin reactions, consult a physician.
General Advice	No additional advice.

4.2 Most Important Symptoms and Effects

Most Important Symptoms and Effects No known symptoms or effects.

4.3 Indication of any urgent medical attention and special treatments needed

Immediate First Aid Measures	No special immediate treatment required.
-------------------------------------	--

5. Fire Fighting Measures

5.1 Extinguishing Media

Suitable Fire Extinguishing Media Carbon dioxide, alcohol resistant foam or dry chemical powder., Use water to extinguish fire.

Unsuitable Fire Extinguishing Media No known unsuitable media.

5.2 Special hazards arising from the substance or mixture

Special Hazards Thermal decomposition can lead to release of irritating gases and vapours.

5.3 Recommendations for firefighting personnel

6. Accidental Release Measures

6.1 Personal precautions, protective equipment and emergency procedures

Personal precautions

Use personal protective equipment. Avoid dust formation. Avoid breathing vapours, mist or gas. Ensure adequate ventilation. Keep personnel away from spill/leak.

6.2 Environmental Precautions

Environmental Precautions

Prevent further leakage if safe to do so. Prevent product from entering drains. Do not let product enter waterways or sewer systems. Discharge into the environment must be avoided.

6.3 Containment and cleaning methods and materials

Containment - Methods and Materials Absorb the spilled material with an inert absorbent (e.g. sand, silica gel, rag, vermiculite) before transferring into an airtight container. Remove all sources of ignition. Dispose of appropriately according to local regulations.

6.4 References to other sections

Referenced SDS Sections

For personal protection see section 8. For disposal see section 13.

7. Handling and Storage

7.1 Precautions for safe handling

Safe Handling

Wear appropriate personal protective equipment. Use only under a chemical fume hood. Keep away from heat/sparks/open flame/hot surfaces. Take measures to prevent the build-up of electrostatic charge. Ensure adequate exhaust ventilation, especially if dust, aerosol or fumes will be generated. Avoid contact with skin, eyes and clothing. For precautions see section 2.2.

Protection Against Explosion and Fire Where possible, use anti static and spark proof equipment when handling.

General Occupational Hygiene

Handle in accordance with good industrial hygiene and safety practice. Wash hands before and after use. Do not eat, drink or smoke when using this product. Remove and wash contaminated clothing before re-use.

7.2 Conditions for Safe Storage and Incompatibilities

Managing Storage Risks

Keep container tightly closed and upright. Store in a cool, dry and well-ventilated place.

Storage Controls

No special requirements.

Maintaining Integrity

Keep container tightly closed in a cool area away from sunlight or heat sources.

Other Advice

No other specific advice available.

7.3 Specific End Use(s)

Specific End Use(s)

No specific end uses are advised. The products supplied are for research purposes only.

8. Exposure Controls / Personal Protection

8.1 Control Parameters

Control Parameters

No data available.

8.2 Exposure Controls

Engineering Measures

Use only under a chemical fume hood ensuring adequate ventilation, especially in confined areas. Use explosion-proof electrical/ventilating/lighting/equipment. Ensure that eyewash stations and safety showers are close to the workstation location.

Face Protection

Wear tightly fitting safety goggles which adhere to European standard EN 166. Ensure eye bath is to hand.

Hand Protection

Handle with impermeable gloves. Inspect gloves before use. Gloves must satisfy the specifications of EU Directive 89/686/EEC and the standard EN374 derived from it. Use proper glove removal technique (without touching glove's outer surface) to avoid skin contact with this product. Dispose of contaminated gloves after use in accordance with applicable laws and good laboratory practices. Wash and dry hands.

Skin Protection

Wear appropriate protective clothing ensuring all skin is covered. Wear safety shoes that meet at least S1 standards. The type of protective equipment must be selected according to the concentration and amount of the dangerous substance at the specific workplace.

Respiratory Protection

Product should be handled in a fume cupboard with adequate extraction. No respiratory equipment is needed under normal use conditions.

Hygiene Measures

Ensure hair or skin particles cannot enter the chemical container.

Environment Exposure Controls

Avoid discharge into the environment, see section 6.2.

9. Physical and Chemical Properties

9.1 Information on basic physical and chemical properties

a) State

Solid

b) Colour

No data available.

c) Odour

No data available.

d) Melting Point / Freezing Point

62°C

e) Initial Boiling point or Boiling range 335.0°C

No data available.

f) Flammability

Explosion Limits	No data available.
h) Flash Point	>200°C
i) Auto Ignition Temperature	No data available.
j) Decomposition Temperature	No data available.
k) pH	No data available.
l) Viscosity	No data available.
m) Solubility	0.003g/L at 20°C in Water
n) Partition Coefficient	4.28 at 20°C
o) Vapour Pressure	0.0011 Pa at 20°C
p) Relative Density	1.16g/cm³ at 20°C
q) Vapour Density	No data available.
r) Appearance	White - Greyish yellow red powder

9.2 Other Safety Information

Other Information	No data available.
--------------------------	--------------------

10. Stability and Reactivity

10.1 Reactivity

Reactivity	No known reactivity, based on information available.
-------------------	--

10.2 Stability

Stability	Stable under recommended storage conditions.
------------------	--

10.3 Possibility of Hazardous Reactions

Possibility of Hazardous Reactions	None under normal storage conditions.
---	---------------------------------------

10.4 Conditions to Avoid

Conditions to Avoid	Heat, sparks, open flames, sources of ignition. Exposure to moisture.
----------------------------	---

10.5 Incompatible Materials

Incompatible Materials	Strong oxidizing agents.
-------------------------------	--------------------------

10.6 Hazardous Decomposition Products

Hazardous Decomposition Products	No data available.
---	--------------------

11. Toxicology Information

11.1 Information on Hazard Classes, as defined in Regulation (EC) No. 1271/2008

Acute Toxicity	Oral LD50, Rat - male, 1625mg/kg Dermal LD50, Rabbit - male, >5000mg/kg/24 h Intraperitoneal LD50, Mouse - male, >1mm/kg
Skin Corrosion / Irritation	No Toxicology data available for this product.

Serious Eye Damage / Irritation	No Toxicology data available for this product.
Respiratory or Skin Sensitisation	May cause an allergic skin reaction.
Germ Cell Mutagenicity	May cause damage to organs through prolonged or repeated exposure.
Carcinogenicity	No Toxicology data available for this product.
Reproductive Toxicity	No Toxicology data available for this product.
STOT-single Exposure	May cause damage to organs through prolonged or repeated exposure.
STOT-repeated Exposure	May cause damage to organs through prolonged or repeated exposure.
Aspiration Hazard	No Toxicology data available for this product.

11.2 Information about Other Hazards

Endocrine Disrupting Properties	Avoid release to the environment.
Addition Toxicology Information	No Toxicology data available for this product.

12. Ecological Information

12.1 Toxicity

Toxicity	Toxicity to fish: Oncorhynchus mykiss LC50 - 0.44mg/l/96 h Toxicity to aquatic invertebrates: Daphnia magna EC50 - 0.3mg/l/48 h Toxicity to aquatic algae and cyanobacteria: Pseudokirchneriella subcapitata EC50 - 0.93mg/l/96 h
-----------------	---

12.2 Persistence and Degradability

Persistence and Degradability	No Ecological data available for this product.
--------------------------------------	--

12.3 Bio-Accumulative Potential

Bio-Accumulative Potential	No Ecological data available for this product.
-----------------------------------	--

12.4 Mobility in Soil

Mobility in Soil	Log Pow: 4.28 at 20°C
-------------------------	-----------------------

12.5 Results of PBT and vPvB assessment

Results of PBT and vPvB assessment	No Ecological data available for this product.
---	--

12.6 Endocrine Disrupting Properties

Endocrine Disrupting Properties	Avoid release to the environment.
--	-----------------------------------

12.7 Other Adverse Effects

Other Adverse Effects	Avoid release to the environment.
------------------------------	-----------------------------------

13. Disposal Considerations

13.1 Waste Treatment Methods

Disposal Operations

Ensure product is disposed of by licensed waste carriers.

Disposal of Packaging

Ensure INNER PACKAGING is disposed of by licensed waste carriers. Some OUTER PACKAGING MAY be recyclable if not contaminated.

14. Transport Information

14.1 UN Number

IATA UN Number	3077	ADR UN Number	3077	IMDG UN Number	3077
----------------	------	---------------	------	----------------	------

14.2 Official UN Shipping Name

IATA Proper Shipping Name	ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, SOLID, N.O.S. (N-Phenylnaphthalen-1-amine)	ADR Proper Shipping Name	ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, SOLID, N.O.S. (N-Phenylnaphthalen-1-amine)	IMDG Proper Shipping Name	ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, SOLID, N.O.S. (N-Phenylnaphthalen-1-amine)
---------------------------	---	--------------------------	---	---------------------------	---

14.3 Hazard classes for transport purposes

IATA Hazard Class	9.0	ADR Hazard Class	9.0	IMDG Hazard Class	No data available.
-------------------	-----	------------------	-----	-------------------	--------------------

14.4 Packing Group

IATA Packing Group	III	ADR Packing Group	III	IMDG Packing Group	III
--------------------	-----	-------------------	-----	--------------------	-----

14.5 Environmental Hazards

IATA Environmental Hazards	No data available.	ADR Environmental Hazards	No data available.	IMDG Environmental Hazards	No data available.
----------------------------	--------------------	---------------------------	--------------------	----------------------------	--------------------

14.6 Special Precautions

No Information Available

14.7 Bulk Maritime Transport in accordance with IMO Instructions

IATA Sub Class	- None -	ADR Sub Class	- None -	IMDG Sub Class	- None -
----------------	----------	---------------	----------	----------------	----------

15. Regulatory Information

15.1 Health, safety and environmental regulations/legislation specific to the substance or mixture

15.2 Chemical Safety Assessment

Chemical Safety Assessment	There is no chemical safety assessment available for this product.
-----------------------------------	--

16. Other Information

Information Not Covered in Other Sections

Information Not Covered in Other Sections

ADR: European Agreement concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road (European agreement on the international transport of dangerous goods by road). RID: International Regulations concerning the Transport of Dangerous Goods by Rail (Regulations regarding the international transport of dangerous goods by rail). IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods. IATA: International Air Transport Association. IATA-DGR: Dangerous Goods Regulations fra International Air Transport Association. ICAO: International Civil Aviation Organisation. ICAO-TI: Technical instructions from ICAO. GHS: Globally Harmonized System for Classification and Labelling of Chemicals. CAS: Chemical Abstracts Service

Other Information

Revision

1

Date Modified

19/12/2024 18:46:00

Disclaimer

The product listed is for research and development purposes only and not for human or animal use. As such, in most cases, the toxicological, ecological and physico-chemical properties have not been fully determined and the product should be treated with respect and always handled under suitable conditions by appropriately qualified personnel. The responsible party shall use this datasheet only in conjunction with other sources of information gathered by them, and should make an independent judgement of suitability, to ensure proper use and protect the health and safety of employees. This information is furnished without warranty and any use of the product not in conformance with this material safety data sheet, or in combination with any other product or process, is the responsibility of the user. This SDS adheres to Regulation (EC) No 1907/2006, and as of 13th April 2023, also conforms to EU Regulation 2020/878.